

数田ニ亘ル幹部ノ解雇ト田村長等ノ組織セル  
 協同會ノ切崩トニ深手ヲ受ハル労正會ハ四圍ノ  
 状況ニ鑑ミ西起困難ナルヨリ幹部等其ノ存否ニ  
 関シ凝議スル所アリシカ五月二十六日愈同會ヲ  
 解散スルニ決シ會旗ハ一應大阪聯合會ニ預クル  
 コトトシ會員域下晴吉ハ之ヲ携帶シテ上阪シソノ  
 手續ヲ了シタリ

別紙

<p>第一号 最切要求事項</p>	<p>第二号 労正會ノ議步案</p>	<p>第三号 労正會社ノ議步案</p>	<p>第四号 解決案</p>
<p>一、請員制度撤廃 二、役員職責ノ公選 三、八時間制度ノ実施 四、残業及徹夜廢止 五、日曜登勤ノ禁止 六、選考會ノ設置 七、年二回ノ労正會ハ社員ト 同額支給ノ下</p>	<p>一、此ノ際職首職工全部 ヲ復職セシメラレタシ 二、全部ノ復職困難ナルハ ニ次ノ職首職工ニ復職 セシメラレ度シ 三、前記ニ項ノ要求容レラレ ザレバ解雇職工ニ對シ 解雇手當六ヶ月分支給 セラレタシ 四、労務委員會ノ選考方法 ヲ改正シ上指名委員支給 職工例ヨリ半額トセラレシ 五、残業、徹夜等ニ對シ 歩増セラレタシ</p>	<p>一、解雇職工ノ復職ハ絶 對ニ拒絶ス 二、解雇手當六ヶ月分支給 ハ労正會ノ規定上絶對ニ應 ズルコト能ハス 但シ共済會ヨリ幹部ノ 手當ヲ支給スベク努力カス ベシ 三、労務委員會制改正ハ 考慮ノ上改正ニ努ムベシ 四、残業歩増ハ研究ノ上 増加スベシ</p>	<p>一、労務委員會到着ハ 次期期ヨリ改正スルコト 二、残業手當ハ研究ノ上 部増加スルコト 三、一回解雇ハ後願解 雇ノ形式ニ変更スル コト 四、共済會、手當ハ評議員 會ノ決議ニ依リ日給ノ 半日分支給ノコト 五、期末慶典ハ五月末迄 在籍職工ト同率ノ額ヲ 後送スルコト 六、今後不都合ナキ限り 解雇セザルコト</p>